

8/15  
手紙

## 戦争法案の廃案

### 山崎・古賀氏要求

自民党元副総裁の山崎拓氏と元幹事長の古賀誠氏は14日、福岡県の放送局の戦後70年特別番組に生出演し、両氏ともに戦争法案に反対し、廃案を求める考えを示しました。

要」とのべました。

太平洋戦争を経験した両氏。山崎氏は福岡空襲と食糧難、古賀氏は父親を召集で失った体験を語り平和への思いを強調。「絶対に私どもはそれを許してはいけません」(古賀氏)「改正する必要はない」(山崎氏)と戦争法案反対の語気を強めました。

山崎氏は「わが国の外交防衛政策の百八十度転換なので反対。成立させるべきではない」と語り、古賀氏は「廃案を。(法案は)憲法違反であり、(日本は)今までの平和主義を貫いていくことが重

法案に自民党内から異論が出ないことについて「一種の全体主義的な体制になっている」(山崎氏)「政党政治の劣化が心配、まさに政治の貧困の始まりだ」(古賀氏)と懸念を示しました。